

## 7 農林水産業の振興と社会基盤づくり

### (1) 農林水産業の振興

#### ① 農業・畜産業・土地改良

##### ○農地集積加速化促進事業（農地・農村振興課） 464,088千円（R2 464,400千円）

担い手への農地集積を進め、経営の大規模化による生産コストの削減を推進するため、農地中間管理機構による農地集積に係る事業費を助成するとともに、農地を貸し付けた地域、所有者への協力金を交付します。

[事業主体] 公益社団法人千葉県園芸協会（千葉県農地中間管理機構）

##### 1 農地中間管理機構事業 210,088千円

機構が行う農地集積に係る事業費を助成し、集積に取り組む地域への支援や、集積に繋がる土地改良の推進を図ります。

##### 2 機構集積協力金交付事業 254,000千円

機構に対して農地を貸し付けた地域や所有者に対して交付金を交付します。

##### ○飼料用米等拡大支援事業（生産振興課） 355,800千円（R2 348,000千円）

米価の安定や飼料用米の需要増等に対応するため、新規需要米や麦・大豆等への作付の転換を促進します。令和3年度は、一層の新規需要米等への転作を図るため、国の支援内容に応じて、更なる支援を検討・実施してまいります。

[主な事業]

##### 1 新規需要米生産支援事業 219,900千円

・取組定着支援（前年から継続して新規需要米への転作を行う農業者への支援）

助成金額：多収品種 3,000円/10a

多収品種以外 1,500円/10a

・取組拡大支援（新たに新規需要米等への転作を拡大する農業者への支援）

助成金額：多収品種 10,000円/10a

多収品種以外 5,000円/10a

##### 2 麦、大豆等への集団転作に対する助成 134,800千円

助成金額：4,000円/10a（固定団地型）

11,000円/10a（ブロックローテーション型）

**○飼料用米・加工用米等流通加速化事業（生産振興課） 17,000千円（R2 17,000千円）**

飼料用米・加工用米等の生産コスト削減を図るため、実需者である飼料会社等から要望が多いフレコンバッグによる出荷への対応を図るための施設整備等に対し助成します。

[事業主体] 飼料用米、加工用米等の作付け面積を拡大する農業者

[補助率] 1/3以内

[補助対象] フレコンバッグ用計量施設、粃乾燥機、フォークリフトの整備

**○耕作放棄地総合対策事業（農地・農村振興課、生産振興課、畜産課）**

**49,750千円（R2 58,740千円）**

耕作放棄地の解消を図るため、耕作放棄地の再生に資する取組に対し助成します。

[事業内容]

**1 園芸生産拡大支援・飼料生産拡大整備支援事業 24,750千円**

耕作放棄地を再生し、露地野菜や自給飼料作物の生産面積拡大に取り組む農家に対し、機械・設備の整備を助成

(1) 露地野菜 18,000千円

[実施主体] 認定農業者、農家3戸以上の団体等

[補助率] 1/3～2/3（耕作放棄地解消面積に応じ）

(2) 自給飼料作物 6,750千円

[実施主体] 農家3戸以上の団体

[補助率] 1/3～1/2（耕作放棄地解消面積に応じ）

**2 耕作放棄地再生推進事業 25,000千円**

耕作放棄地の再生作業に要する経費について助成

[実施主体] 市町村

[補助率] 県1/4、市町村1/4

（1号遊休農地1ha以上の耕作放棄地を再生する場合、県1/2、市町村1/4）

○土地改良事業 [一部再掲] (耕地課、農地・農村振興課)

12,823,163千円 (R2 15,902,293千円)

(債務負担行為 5,843,000千円)

農業用排水施設等の生産基盤整備、水田の区画整理を行う経営体育成基盤整備事業、地すべり対策等の農地保全・災害防止対策などを行います。

[補助事業] 7,034,173千円 (R2 11,347,384千円)

[主な事業]

・ 県営用排水改良事業 1,665,550千円 (R2 2,407,090千円)  
(債務負担行為 380,000千円)

用水の安定供給、排水条件の改良により、良質な農産物の安定生産を図るため、農業用排水施設の整備等を行います。

・ 経営体育成基盤整備事業 1,111,577千円 (R2 2,783,340千円)

担い手への農地集積を促進し、経営規模の拡大を図るため、水田の大区画化などの基盤整備を行います。

・ 農道整備事業 571,818千円 (R2 1,131,127千円)

農業の生産性向上、農村の総合的な振興を図るため、農道の整備を行います。

・ 農地防災事業 1,116,245千円 (R2 2,201,170千円)

(債務負担行為 1,313,000千円)

自然災害による農地等の被害を未然に防止するため、防災対策工事を行います。

[単独事業] 684,950千円 (R2 940,546千円)

[主な事業]

・ 地すべり対策事業 62,500千円 (R2 215,000千円)

・ 土地改良基礎調査事業 30,000千円 (R2 100,000千円)

[災害復旧事業] 1,168,542千円 (R2 320,000千円)

[直轄事業負担金] 3,935,498千円 (R2 3,294,363千円)

(債務負担行為 4,150,000千円)

[主な事業]

・ 北総中央地区 1,390,283千円 (R2 436,633千円)

・ 印旛沼二期地区 625,000千円 (R2 715,502千円)

・ 手賀沼地区 192,900千円 【新規】

[参考：令和2年度2月補正予算案計上事業]

○土地改良事業（耕地課） 2,183,362千円（既定予算とあわせ 16,710,116千円）

農地集積の加速化や農産物の生産性向上等を図るため、農地の大区画化や農業用水利施設の整備、防災対策に対する事業費を増額します。

・経営体育成基盤整備事業	724,400千円
・県営用排水改良事業	370,000千円
・農地防災事業	907,962千円
・直轄事業負担金	71,000千円

○多面的機能支払交付金事業（農地・農村振興課） 1,588,500千円（R2 1,584,000千円）

農業者等で構成される組織による農地の管理や農村環境の保全、農道や水路の補修などの活動に対し、交付金を交付します。

[主な事業]

- ・農地維持支払交付金事業（基礎的な農地の保全活動） 742,500千円  
交付単価例 水田3,000円/10a、畑2,000円/10a
- ・資源向上支払交付金事業 762,000千円
  - 地域資源の質的向上を図る共同活動 318,000千円  
交付単価例 水田2,400円/10a、畑1,440円/10a
  - 施設の長寿命化のための活動 444,000千円  
交付単価例 水田4,400円/10a、畑2,000円/10a

○中山間地域等直接支払交付金事業（農地・農村振興課） 100,020千円（R2 96,050千円）

中山間地域等の急傾斜地など、生産条件が不利な農地の保全を図るため、耕作放棄地の発生防止や農地の維持管理等を行う活動に対し、交付金を交付します。

[主な事業]

- ・半島振興法等で指定する地域 88,686千円  
[対象地域] 館山市など10市町  
[負担割合] 国1/2、県1/4、市町村1/4
- ・知事が指定する地域 8,314千円  
[対象地域] 市原市など3市町  
[負担割合] 国1/3、県1/3、市町村1/3

○農業雇用条件改善推進事業（担い手支援課） 20,000千円（R2 20,000千円）

雇用労働力を安定的に確保しつつ、経営規模の拡大を図ろうとする農業者が、就業規則の制定や労働保険への加入など、労働者の雇用条件の整備・改善を行おうとする場合に、当該整備等に要する経費の一部を助成します。

[補助要件]・認定農業者であって、就業規則等を整備した上で新たに雇用を導入する場合

- ・既に就業規則等を整備している認定農業者等が、雇用条件の見直し等を専門家に依頼し、雇用環境の改善を図った場合

[補助率] 定額

○ちばの次世代農業経営体育成事業（担い手支援課） 13,200千円（R2 16,200千円）

個人経営が多い農業経営体について、経営者能力の向上と法人化による経営体質の強化を図るため、専門家の派遣、法人化等に対する助成などを行います。

[主な事業]

- ・法人化に向けた専門家の派遣 4,400千円
- ・法人化等に係る経費の支援 3,000千円
- ・農業経営相談業務 3,300千円

○農業次世代人材投資事業（担い手支援課） 693,239千円（R2 681,868千円）

青年の就農意欲の喚起と就農後の定着を図るため、50歳未満の新規就農者に対し、資金を交付します。

[主な事業]

- ・準備型（＝就農前） 112,500千円

指定研修機関で研修期間中の最長2年間、年間150万円の資金を交付します。

- ・経営開始型（＝就農後） 555,000千円

独立・自営就農の新規農業者に対し、最長5年間、年間150万円の資金を交付します。

[対象者要件] 農地の所有権又は利用権を保有

農業経営を開始して5年後までに農業で生計が成り立つ計画を策定

「人・農地プラン」に位置付けられるか、又はその見込みなど

- ・経営発展支援金 7,500千円

経営開始型を交付されている新規農業者が、更なる経営発展につながる取組を行う場合、150万円の資金を交付します。

[対象者要件] 経営開始型の中間評価でA評価とされた農業者

更なる経営発展につながる計画を策定

○農業大学校大規模改修事業（担い手支援課） 352,445千円（R2 19,360千円）

農業の担い手育成の中核的機関である農業大学校について、老朽化が著しいことから、県有建物長寿命化計画に基づき、大規模改修を行います。令和3年度は、本館の大規模改修を行うとともに、出荷調製施設建設に向けた埋蔵文化財調査等を実施します。

[主な内容] 本館改修工事等 269,624千円  
埋蔵文化財調査 41,680千円

[供用予定] 令和4年度

○千葉県GAP推進事業（安全農業推進課） 11,244千円（R2 12,131千円）

農業者の経営改善、東京オリンピック・パラリンピックを契機とした輸出の拡大等を促進するため、GAP制度の普及促進を図ります。

[事業内容]

- ・制度の理解促進を図るための説明会の開催 1,355千円
- ・指導員等の育成 2,445千円
- ・GAP制度運営 6,664千円
- ・国際水準GAP等取得のための取組への助成 780千円

[事業主体] 農業者 等

[補助率] 定額

[補助対象] 審査費用、残留農薬分析費用 等

○ジャンボタニシ緊急防除対策事業（安全農業推進課） 88,940千円（R2 43,700千円）

近年、本県で発生地域が拡大しているジャンボタニシに対し、地域が一体となって行う緊急かつ総合的な防除対策の推進を図るため、防除対策に係る経費等の助成を行います。

[補助金単価] 9,500円/10a

[予定面積] 900ha

○千葉県農産産地パワーアップ事業（生産振興課） 256,500千円（R2 274,000千円）

米等の産地が地域の営農戦略として定めた「産地パワーアップ計画」に基づき、意欲のある農業者等が高収益な作物・栽培体系に転換を図るために行う集出荷施設の整備や農業機械のリース導入に対し助成します。

[補助率] 1/2 以内

[参考：令和2年度2月補正予算案計上事業]

○千葉県農産産地パワーアップ事業（生産振興課） 140,000千円

米等の産地が地域の営農戦略として定めた「産地パワーアップ計画」に基づき、意欲のある農業者等が高収益な作物・栽培体系に転換を図るために行う集出荷施設の整備等に対し助成します。

[補助率] 1/2以内

○千葉県園芸産地パワーアップ事業（生産振興課） 934,000千円（R2 1,137,000千円）

園芸産地が地域の営農戦略として定めた「産地パワーアップ計画」に基づき、意欲のある農業者等が高収益な作物・栽培体系に転換を図るために行う集出荷施設の整備や農業機械のリース導入に対し助成します。

[補助率] 1/2以内

[対象施設] 野菜集出荷貯蔵施設、栽培施設、選果施設等

[参考：令和2年度2月補正予算案計上事業]

○千葉県園芸産地パワーアップ事業（生産振興課） 567,051千円

園芸産地が地域の営農戦略として定めた「産地パワーアップ計画」に基づき、意欲のある農業者等が高収益な作物・栽培体系に転換を図るために行う集出荷施設の整備等に対し助成します。

[補助率] 1/2以内

○「輝け！ちばの園芸」次世代産地整備支援事業（生産振興課）

330,000千円（R2 330,000千円）

県内園芸産地の生産力向上を推進するため、パイプハウス等の施設や作業省力化機械等の整備及び老朽化したハウス等の改修に対し助成します。

[事業内容]

- ・生産力強化支援型 300,000千円

[事業主体] 認定農業者、認定新規就農者、農業協同組合、3戸以上の生産者団体

[補助率] 1/3以内（生産者団体）、1/4以内（認定農業者等）

[補助対象] パイプハウス等生産用施設、共同利用機械・施設、省力化機械等

- ・園芸施設リフォーム支援型 30,000千円

[事業主体] 認定農業者、認定新規就農者、3戸以上の生産者団体

[補助率] 1/4以内

[補助対象] 園芸用ハウス等の鋼材等の改修及び被覆資材の更新等

○スマート農業導入支援事業（生産振興課）

30,000千円（R2 20,000千円）

農産分野と園芸分野の生産性向上を図るため、作業の自動化や栽培環境の最適化に資する機械等の導入支援を行います。

[事業内容]

- ・農産分野

[事業主体] 市町村、農業組合、営農集団

[補助率] 1/3以内

[補助対象] ロボットトラクター、ドローン、水位管理システム等の導入

- ・園芸分野

[事業主体] 認定農業者、認定新規就農者

[補助率] 1/3以内

[補助対象] 施設栽培：環境モニタリング装置、炭酸ガス施用装置、ミスト装置等の導入  
露地栽培：ドローン、気象観測装置等の導入

○環境保全型農業直接支援対策事業（安全農業推進課）

47,830千円（R2 64,235千円）

化学肥料・農薬の使用を2分の1以上低減したうえで、地球温暖化防止や生物多様性保全に効果の高い営農活動に取り組む農業者グループ等に対し、取組面積に応じて交付金を交付します。

[交付金単価] 堆肥施用4,400円/10a、有機農業14,000円/10a等

[負担割合] 国50%、県25%、市町村25%

[予定面積] 600ha

**○肉用牛ブランド力向上対策事業（畜産課）** 12,878千円（R2 18,343千円）

和牛産地としての基盤強化のため、県内繁殖和牛の増頭と改良に対し助成するとともに、肉牛農家の肥育技術の改善を進める等、肉用牛のブランド力の向上を図ります。

[主な事業]

- ・受精卵活用増頭推進事業 6,800千円  
[補助先] 千葉県肉牛生産農業協同組合  
[補助率] 1/3以内
- ・優良雌牛選抜促進事業 3,500千円  
[補助先] 千葉県肉牛生産農業協同組合  
[補助率] 1/2以内
- ・和牛オリンピック出品支援事業 1,195千円

**○ちばの酪農増産支援事業（畜産課）** 8,100千円（R2 18,600千円）

生乳生産量の増加による経営規模の拡大を図り、収益性の高い酪農経営を目指すため、乳牛の改良を行う取組に係る費用を助成します。

[補助先] 千葉県酪農農業協同組合連合会

[補助率] 30,000円/1頭

**○6次産業化推進事業（流通販売課、担い手支援課）** 117,400千円（R2 117,400千円）

6次産業化を進めるため、国の交付金を活用して専門的な相談などを行うサポートセンターの運営や、関係事業者の研修会等を実施します。また、施設・機械等の整備や、農業者と関係事業者がネットワークを構築して取り組む新商品の開発に対して助成します。

[主な事業]

- ・支援体制整備事業 20,000千円  
県6次産業化サポートセンターの運営、関係事業者の交流会、研修会を実施します。
- ・地域推進事業 3,000千円  
[事業主体] 市町村、市町村協議会等  
[補助率] 国1/3以内（市町村戦略に基づく取組の場合1/2以内）
- ・加工施設整備支援事業 86,400千円  
[事業主体] 3戸以上の農業団体等  
[補助率] 国3/10以内

○水稲新品種「粒すけ」PR事業（流通販売課） 40,000千円（R2 32,500千円）

千葉県が13年かけて開発し、デビュー2年目を迎えるお米の新品種「粒すけ」について、さらに県民に親しまれる品種となるよう、県内のファミリー層をターゲットにキャンペーンや様々な媒体によるPR活動を実施します。

[事業内容]

- ・認知度向上対策 40,000千円

○「世界に飛び出せ千葉の農林水産物」輸出促進事業〔再掲〕

（流通販売課）29,590千円（R2 61,500千円）

県産農林水産物の輸出を拡大するため、輸出に取り組む生産者・団体への支援を行います。

[主な事業]

- ・千葉の農林水産物輸出促進事業 24,000千円

海外販路の拡大を図るため、輸出に取り組む生産者等に対して支援します。

[実施主体] 市町村、農協、漁協、営農組織等

[補助率] 1/2以内

[対象事業]

（ソフト事業）農林水産物の海外販売促進活動、輸出向け商品開発、輸出環境整備等

（ハード事業）輸出向け生産・出荷調整設備、商品の輸送・保管改善設備等

- ・千葉ブランド農水産物・食品輸出協議会事業 5,500千円

県内農林水産・食品企業に対する輸出実務支援、輸出商談会の実施、海外見本市への出展等に対して支援します。

[実施主体] 千葉ブランド農水産物・食品輸出協議会

[補助率] 定額

○東京2020大会を契機とした県産農林水産物PR事業〔再掲〕（流通販売課）

45,665千円（R2 53,665千円）

国内外から多くのメディアや観光客の来訪が見込まれる絶好の機会を捉え、大会を契機とした輸出促進と消費拡大を図るため、県産農林水産物の試食等を通じたPR活動を実施します。

[事業内容]

- ・開催期間中のメディア向けPR 27,235千円

大会会場、メディアセンター等における試食提供

- ・開催期間中の来場者向けPR 18,430千円

大会会場、幕張海浜公園ライブサイト、聖火リレーセレブレーション会場等における県産農林水産物のPR

## ○野生鳥獣総合対策事業（自然保護課）

644,916千円（R2 621,828千円）

野生鳥獣による農業被害・生活被害を防止するため、市町村が実施する有害鳥獣捕獲事業への助成を行うとともに、イノシシ及びニホンジカについては生息域拡大を防止・縮小させるため、県が捕獲事業を実施します。

[主な事業]

### 1 市町村捕獲事業への補助 219,310 千円

被害防止計画に基づき市町村が行う捕獲事業に対して、県単独で助成します。

[補助先] 市町村

[補助率] 1/2 以内等

- ・イノシシ 127,800 千円
- ・ニホンジカ 44,700 千円
- ・サル 9,260 千円
- ・キョン 24,000 千円
- ・ハクビシン・アライグマ 13,550 千円

### 2 鳥獣被害防止緊急捕獲活動支援事業 230,000 千円

捕獲従事者の負担を直接軽減するため、市町村に対する県単独の補助金に加え、国の交付金により助成します。

[内訳] イノシシ（成獣）、ニホンジカ、サル：218,500 千円

その他獣類：11,500 千円

### 3 指定管理鳥獣捕獲等事業 93,869 千円

指定管理鳥獣であるイノシシ及びニホンジカの生息域の拡大防止を図るため、分布の外縁部・飛び地等において、県が捕獲を実施します。

### 4 有害鳥獣捕獲個体処理施設整備支援事業 38,000 千円

捕獲従事者が行う捕獲個体の埋設や解体・運搬等の作業負担を軽減し、捕獲頭数の増加を図るため、市町村が行う減容化処理施設や一時保管設備の整備に対し助成します。

[補助先] 市町村

[補助率] 減容化処理施設：70/100 等、一時保管設備：1/2

[内 訳] 減容化処理施設 35,000 千円

一時保管設備 3,000 千円

## ○イノシシ等有害獣被害防止対策事業（農地・農村振興課）

367,172千円（R2 366,630千円）

イノシシなど有害獣による農作物被害を防止するため、市町村等で構成する「対策協議会」が実施する防護柵の設置や捕獲機材の購入などについて助成します。また、地域と協働して、農作物被害を低減させるための効果的な対策手法を検証するとともに、被害対策に取り組むための体制構築を支援します。

[主な事業]

・捕獲・防護に係る経費への助成 342,000千円

（ソフト事業（捕獲機材等）） 50,000千円

[補助率] 1/2 以内

（ハード事業（防護柵資材等）） 292,000千円

[補助率] 実施主体自らが柵を設置する場合：定額

実施主体が委託により設置する場合：1/2 以内

・被害対策の効果的な手法の検証及び被害対策の体制構築支援【新規】12,000千円

被害対策の効果的な手法の検証 2,000千円

被害対策の体制構築支援 10,000千円

## ○CSFワクチン接種事業（畜産課）

281,474千円（R2 206,469千円）

豚熱への感染予防を図るため、引き続きCSFワクチンの接種を行います。

[接種頭数見込] 139万頭

## ○家畜保健衛生所機能向上事業（畜産課）

118,798千円（R2 58,392千円）

（債務負担行為 158,000千円）

県内畜産農家が集中する香取・海匝地域の防疫活動体制の強化を図るため、老朽化が進んでいる東部家畜保健衛生所、北部家畜保健衛生所及び中央家畜保健衛生所佐倉支所を移転集約化するための実施設計等を行います。

[事業内容] 実施設計等 118,798千円

[供用開始] 令和6年度(予定)

[設置場所] 匝瑳市今泉

## ② 林業

### ○森林整備事業（森林課） 317,157千円（R2 346,247千円）

県内の森林整備を促進するため、造林・保育等に要する経費を助成するとともに、台風被害を受けた森林のうち、道路・電線等の重要インフラ施設の管理区域に隣接する森林など優先順位が高い箇所の風倒木を撤去する経費についても助成します。

また、森林経営管理法に基づき、市町村が行う森林の経営管理について引き続き支援します。

[主な事業]

- ・造林・保育事業 158,816千円（R2 122,049千円）  
[事業主体] 森林組合等  
[補助率] 4/10以内（国3/10、県義務1/10）、7/10以内（国5/10、県義務2/10）
- ・災害に強い森づくり事業 101,164千円（R2 156,415千円）  
[事業主体] 市町村、森林組合等  
[補助率] 5/10以内（国3/10、県義務2/10）、4/10以内（国3/10、県義務1/10）
- ・竹林拡大防止事業 23,363千円（R2 15,368千円）  
[事業主体] 森林組合等  
[補助率] 5/10以内（国3/10、県義務1/10、県任意1/10）
- ・県単森林整備事業 13,979千円（R2 12,911千円）  
[事業主体] 市町村  
[補助率] 県4/10以内
- ・森林整備事前準備モデル事業 14,810千円（R2 13,296千円）  
[事業主体] 市町村  
[補助率] 県1/2以内

### ○林道事業（森林課） 160,817千円（R2 99,712千円）

森林の整備に加えて、山間部住民の生活道路や災害の迂回路としても利用される林道の整備を行います。

[事業内容]

- ・国庫補助事業 133,345千円（R2 70,305千円）
  - 林道加勢線（君津市）の開設
  - 林道戸面蔵玉線（市原市）の改良
  - 林道香木原線（君津市）の改良
- ・県単独事業 27,472千円（R2 29,407千円）
  - 林道竹岡線（富津市）の開設

○ちばの木生産流通拡大総合対策事業（森林課） 17,460千円（R2 27,294千円）

県産木材の流通拡大を図るため、「ちばの木」を活用した展示効果の高い施設等の内装の木質化等に要する費用に助成します。また、東京オリンピック・パラリンピック競技会場へ提供した木材を加工し、公共施設等において利用します。

[主な事業]

- ・ちばの木の香る街づくり推進事業補助金 10,147 千円  
[補助先] 市町村、県内に本拠を持つ団体・法人  
[補助対象] 展示効果の高い施設等の内外装の木質化、木材製品の設置費用  
[補助率] 1/2 以内
- ・オリンピック・パラリンピック競技会場への提供木材の普及展示 6,000 千円

○森林・林業担い手確保・育成対策事業（森林課）

64,886 千円（R2 73,073 千円）

認定林業事業主等の経営基盤の強化等を図るため、高性能機械のレンタルや、高性能林業機械のオペレーターの養成等を支援します。

[主な事業]

- ・高性能林業機械レンタル費補助 20,100 千円（R2 20,234 千円）  
[補助先] 認定林業事業主  
[補助率] 1/2 以内
- ・高性能林業機械オペレーター養成補助 6,200 千円（R2 6,200 千円）  
[補助先] 千葉県森林組合連合会  
[補助率] 10/10 以内
- ・地域型森林管理担い手育成支援事業 5,000 千円（R2 4,840 千円）

○森林病虫害防除事業（森林課）

64,121千円（R2 59,204千円）

森林病虫害等防除法に基づき、松林等に対して被害木の伐倒駆除及び薬剤散布を実施し、海岸保安林等の機能維持を図ります。

[事業内容]

- ・松くい虫被害木駆除事業 14,400千円
- ・ナラ枯れ被害林対策事業 9,125千円
- ・松くい虫薬剤防除事業 40,596千円

○サンプスギ林総合対策事業（森林課）

58,960千円（R2 68,699千円）

溝腐病の被害を受けたサンプスギ林の再生を図るため被害木の伐倒等に助成します。

[事業主体] 市町村

[補助率] 4/10 以内（国 3/10、県義務 1/10）等

### ③ 水産業

#### ○東京湾漁業総合対策事業（水産課、漁業資源課） 150,627千円（R2 138,844千円）

東京湾漁業に対する総合的な対策を実施するため、東京湾沿岸の漁協等が実施する水産施設整備等の事業に対し助成するとともに、ノリ新品種の普及やハマグリ種苗量産技術の開発等を行います。

[事業内容]

- ・団体等に対する助成 144,343千円（R2 135,745千円）

[事業主体] 県漁連、漁協、県水産振興公社

[補助対象事業]

- ・ノリ格付け検査
  - ・水産施設整備等
  - ・貝類種苗放流等
- ・県事業 6,284千円（R2 3,099千円）

#### ○浜の活力再生プラン推進支援事業（水産課） 311,092千円（R2 250,530千円）

地域水産業の活性化を図るため、漁業協同組合等が策定した「浜の活力再生プラン」に基づき実施する、事業の合理化や収益向上のための取組に対し助成します。

[事業主体] 「浜の活力再生プラン」を策定している地域の漁業者団体等

[補助対象] 収益向上のための施設整備等

[補助率] 6/10以内（国1/2、県1/10）等

#### ○漁業取締船「ふさかぜ」代船建造事業（水産課） 189,494千円（R2 7,575千円） （債務負担行為 1,700,000千円）

現行の漁業取締船「ふさかぜ」は、建造後22年を経過することから、漁業取締活動を的確に行うため、代船を建造します。

○漁港建設事業（漁港課、水産課） 2,795,580千円（R2 4,811,911千円）  
 （債務負担行為 449,000千円）

水産物の生産及び流通機能の強化を図るため、防波堤等の漁港施設を整備するとともに、漁港の長寿命化対策や市場機能の強化等を推進します。

[主な事業]

- ・拠点漁港整備事業 1,305,500千円（R2 1,695,500千円）  
 （債務負担行為 359,000千円）
- ・漁港漁村基盤整備事業 100,000千円（R2 740,000千円）
- ・水産基盤ストックマネジメント事業 854,000千円（R2 1,706,500千円）  
 （債務負担行為 90,000千円）
- ・公共漁港災害復旧事業 100,000千円（R2 100,000千円）
- ・拠点漁港機能強化事業 101,590千円（R2 43,400千円）

○海域環境に配慮した漁場の整備事業（漁業資源課） 63,000千円（R2 66,100千円）

水産資源の維持増大と漁家経営の安定向上を図るため、魚礁を整備します。

[事業内容] 外房地区・外川工区 魚礁製作・沈設工事

○水産総合研究センター再編整備事業（水産課、漁業資源課）

147,571千円（R2 89,233千円）

老朽化が進んでいる水産総合研究センター東京湾漁業研究所について、県有建物長寿命化計画に基づき、大規模改修の実施設計等を行います。

また、種苗生産施設の再編整備を行うため、基本設計等を行います。

[事業内容] 東京湾漁業研究所 実施設計等 74,866千円  
 種苗生産施設 基本設計等 72,705千円

[供用開始] 東京湾漁業研究所 令和6年度(予定)

## (2) 社会基盤づくり

### <社会基盤の充実>

#### ○道路ネットワーク事業（県土整備政策課、道路計画課、道路整備課、道路環境課）

46,735,752千円（R2 67,077,122千円）

（債務負担行為 16,703,000千円）

県民生活の利便性向上を図り、道路交通の安全・安心を確保するとともに、県内経済の活性化や観光振興につなげるため、多様な交流・連携を支える道路ネットワークの整備を強力に進めます。

令和3年度は、北千葉道路をはじめ、銚子連絡道路や長生グリーンラインなどのアクセス道路や地域に密着した道路整備を引き続き進めるとともに、圏央道大栄～横芝間の令和6年度開通に向けた整備促進を図ります。

・補助事業 19,801,410千円（R2 28,486,610千円）

・単独事業 17,340,342千円（R2 31,970,512千円）

#### [主な事業]

・道路橋りょう改良事業 30,565,102千円（R2 47,792,293千円）

・北千葉道路整備事業（印西市～成田市間） 1,655,000千円（R2 3,325,168千円）

・北千葉道路整備事業（市川市～白井市間） 26,000千円（R2 380,000千円）

・圏央道インターチェンジへのアクセス強化事業 3,591,000千円（R2 4,299,000千円）

・国道126号山武東総道路二期（銚子連絡道路） 1,510,000千円（R2 1,810,000千円）

・国道409号茂原一宮道路（長生グリーンライン） 526,000千円（R2 924,000千円）

・国道410号久留里馬久田バイパス 1,259,600千円（R2 1,208,000千円）

・交通安全施設整備事業〔一部再掲〕 3,740,200千円（R2 5,860,000千円）

・舗装道路修繕事業 4,611,000千円（R2 7,800,000千円）

・橋りょうの安全・安心（架換・耐震化・長寿命化） 2,811,000千円（R2 4,336,000千円）

・電線類地中化整備事業 415,000千円（R2 633,000千円）

・連続立体交差事業 4,643,622千円（R2 6,647,165千円）

・受託事業 490,000千円（R2 1,311,000千円）

・災害復旧事業 109,000千円（R2 109,000千円）

・直轄事業負担金 8,995,000千円（R2 5,200,000千円）

#### [主な事業]

・首都圏中央連絡自動車道整備事業（圏央道） 4,238,000千円（R2 705,000千円）

・電線共同溝 1,630,000千円（R2 1,200,000千円）

・国道357号の整備（浦安市、船橋市） 1,157,000千円（R2 1,067,000千円）

[参考：令和2年度2月補正予算案計上事業]

○道路ネットワーク事業（道路計画課、道路整備課、道路環境課） 12,297,064千円

防災・減災の強力な推進及び県民の安全・安心を確保するため、橋りょうや道路舗装などの道路の老朽化対策を進めるとともに、災害時において救急救命活動や応急対策活動に必要なとなる道路網の整備を進めるため、事業費を増額します。

○街路整備事業〔再掲〕（道路整備課） 6,576,650千円（R2 12,664,829千円）  
（債務負担行為 2,860,000千円）

都市における交通円滑化や安全確保のため、鉄道との立体交差や道路の拡幅などを進めます。

[主な事業]

- ・ 新京成線連続立体交差事業（鎌ヶ谷市） 1,632,028千円（R2 700,042千円）
- ・ 東武野田線連続立体交差事業（野田市） 3,011,594千円（R2 5,947,123千円）
- ・ （都）藤崎茜浜線街路整備事業（習志野市） 637,000千円（R2 975,000千円）

○港湾事業（県土整備政策課、港湾課） 3,356,659千円（R2 4,122,433千円）  
（債務負担行為 275,000千円）

物流拠点としての港湾機能の強化や岸壁等の耐震補強を進めるとともに、激甚化する災害に対応するため、排水機場等の老朽化対策を推進します。

・ 補助事業 1,222,900千円（R2 1,993,000千円）

[主な事業]

- ・ 木更津港吾妻地区旅客船埠頭整備事業 97,000千円（R2 85,000千円）
- ・ 大規模海岸保全施設改良事業 255,000千円
- ・ 予防保全事業 200,000千円（R2 190,000千円）
- ・ 高潮対策事業 100,000千円（R2 476,000千円）

・ 単独事業 1,510,259千円（R2 1,664,433千円）

[主な事業]

- ・ 名洗港整備事業 150,000千円（R2 30,000千円）
- ・ 港湾維持事業 705,819千円（R2 596,687千円）
- ・ 港湾海岸整備事業 156,000千円（R2 318,500千円）

・ 災害復旧事業 50,000千円（R2 50,000千円）

・ 直轄事業負担金 573,500千円（R2 415,000千円）

## ○都市公園整備事業（県土整備政策課、公園緑地課）

1,059,299千円（R2 1,770,000千円）

県民の憩いと自然にふれあう場や、スポーツ・レクリエーション施設として、都市公園の整備を進めます。

・補助事業 682,501千円（R2 1,022,680千円）

[主な事業]

・長生の森公園整備事業（茂原市） 79,000千円（R2 292,000千円）

・県立都市公園長寿命化対策事業 603,501千円（R2 418,680千円）

・単独事業 366,798千円（R2 737,320千円）

[主な事業]

・県立都市公園長寿命化対策事業 219,244千円（R2 497,921千円）

・災害復旧事業 10,000千円（R2 10,000千円）

## ○公営住宅建設事業（住宅課）

1,987,549千円（R2 2,677,563千円）

（債務負担行為 1,478,000千円）

住宅に困窮する低所得者向けに、低廉な家賃で良質な住宅を供給するとともに、既存住宅のバリアフリー化など高齢者等に配慮した住宅の整備・改修を計画的に進めます。

・補助事業 1,832,022千円（R2 2,408,150千円）

[主な事業]

・国府台県営住宅建設（第一期、第二期） 263,442千円（R2 155,500千円）

・佐津間県営住宅建設（第一期） 74,900千円（R2 908,860千円）

・金ケ作県営住宅建設（第二期） 65,000千円（R2 65,100千円）

・改善等事業 1,369,610千円（R2 1,194,090千円）

・単独事業 155,527千円（R2 269,413千円）

○地籍調査事業（用地課） 1,428,145千円（R2 1,428,145千円）

公共事業の円滑化、災害復旧の迅速化等に資するため、一筆ごとの土地について、所有者、地番及び境界等を確認する地籍調査を推進します。

[費用負担] 国1/2 県1/4 市町村1/4

○鉄道輸送対策事業費補助（交通計画課） 69,964千円（R2 24,786千円）

鉄道事業者が実施する安全性向上に資する設備整備等を支援するため、国及び市町村と協調して補助を行います。

[補助対象経費]

マクラギ・踏切・信号設備等の整備、車両更新・検査等に要する経費

[補助対象]

- |   |            |          |               |
|---|------------|----------|---------------|
| 1 | いすみ鉄道株式会社  | 3,980千円  | (R2 4,204千円)  |
| 2 | 銚子電気鉄道株式会社 | 35,850千円 | (R2 9,167千円)  |
| 3 | 小湊鐵道株式会社   | 30,134千円 | (R2 11,415千円) |

[負担割合]

国1/3、県1/6、市町村1/6、事業者1/3

○いすみ鉄道に対する支援（交通計画課） 101,549千円（R2 90,779千円）

房総半島に来訪者を呼び込む重要な観光資源であるいすみ鉄道に対し、安全輸送の徹底やサービスの向上をより一層図るためのインフラ部分の維持・修繕費や鉄道運行に係る経費の一部について、関係市町とともに助成します。

[事業内容]

- 1 基盤維持費補助 68,880千円（R2 67,985千円）

[補助対象経費] 当該年度の鉄道基盤維持費、固定資産税、減価償却費

[補助率] 補助対象経費の1/2（ただし、市町の補助金の合計額の範囲内）

- 2 運行経費補助 32,669千円（R2 22,794千円）

[補助対象経費] 前年度の鉄道事業損失額－付帯事業収益額の2分の1

[補助率] 補助対象経費の1/2（ただし、市町の補助金の合計額の範囲内）

○鉄道駅バリアフリー設備整備事業補助（交通計画課） 330,000千円（R2 99,964千円）

高齢者や障害者をはじめ、誰にでも利用しやすい駅を目指し、エレベーターやホームドアの設置等のバリアフリーの整備について、その経費の一部を補助します。

[補助対象経費]

鉄道事業者または市町村が設置するバリアフリー設備（エレベーター等昇降施設、ホームドア等）の整備に対する市町村の実負担額（国の補助金等を除く額）

[補助率] 1/2～1/4

[実施内容]

- ①エレベーター等昇降施設 10,000千円（R2 99,164千円）
- ②ホームドア 320,000千円（R2 なし）
- ③内方線付き点状ブロック なし（R2 800千円）

○持続可能な地域公共交通の確保支援事業（交通計画課） 31,000千円（R2 38,500千円）

人口減少等による利用者の減少や運転手不足など、路線バスを取り巻く環境が厳しさを増す中、地域公共交通を持続可能なものとしていくため、市町村域を超えた広域の交通網の活性化や見直しに取り組む市町村を支援します。

[補助率] 1/2

[対象事業]

- ・広域バス路線を含む地域公共交通の見直しのための実態調査、実証運行など

○水道広域化推進プラン策定事業（水政課） 26,160千円（R2 31,000千円）

人口減少や施設の老朽化など水道事業を取り巻く環境が厳しさを増す中、水道事業体の経営基盤を強化し、将来にわたって県民に安定して水を届けるため、県内水道事業体の統合・広域連携の効果や進め方等を示す「水道広域化推進プラン」の策定にあたり必要な調査・分析などを、引き続き行います。

[事業内容]

- ・水道事業体ごとの経営環境と経営状況に係る現状分析と将来見通しの推計
- ・広域化の類型ごとの将来見通しのシミュレーションと広域化の効果の算出

## <施設の長寿命化>

○県有建物長寿命化対策事業〔一部再掲〕 15,282,166千円 (R2 17,242,629千円)  
(債務負担行為 9,337,000千円 (R2 12,832,000千円))

「千葉県県有建物長寿命化計画」に基づき、庁舎、県立学校、警察施設等の老朽化した県有建物について、建替えや大規模改修、計画保全等を進めます。

- 1 建替え 7,756,637千円 (R2 2,460,254千円)  
(主な事業)
  - ・警察署庁舎整備事業 (警察本部会計課) 2,028,631千円 (R2 183,364千円)  
(債務負担行為 2,068,000千円)
  - ・千葉県社会福祉センター整備事業 (健康福祉指導課) 1,568,429千円 (R2 7,845千円)
  - ・市原高等技術専門校整備事業 (産業人材課) 440,221千円 (R2 293,439千円)  
(債務負担行為 1,700,000千円)
  - ・千葉リハビリテーションセンター再整備事業 (障害福祉事業課) 275,438千円 (R2 50,373千円)  
(債務負担行為 595,000千円)
  - ・山武合同庁舎再整備事業 (資産経営課) 238,000千円 (R2 200,000千円)  
(債務負担行為 2,936,000千円)
- 2 大規模改修 1,502,229千円 (R2 4,205,415千円)  
(主な事業)
  - ・房総のむら風土記の丘資料館大規模改修事業 (文化財課) 722,034千円 (R2 139,527千円)  
(債務負担行為 52,000千円)
  - ・農業大学校大規模改修事業 (本館) (担い手支援課) 310,765千円 (R2 19,360千円)
  - ・県立学校大規模改修事業 (教育施設課) 279,200千円 (R2 1,288,100千円)
  - ・水産総合研究センター再編整備事業 (水産課、漁業資源課) 140,866千円 (R2 89,233千円)
- 3 計画保全 258,428千円 (R2 356,000千円)  
(主な事業)
  - ・地域振興事務所整備事業 (総務課) 232,210千円 (R2 271,000千円)
- 4 解体 314,017千円 (R2 711,382千円)  
(主な事業)
  - ・健康福祉センター耐震化整備事業 (健康福祉政策課) 160,000千円 (R2 117,000千円)
- 5 改修等 5,450,855千円 (R2 9,509,578千円)  
(主な事業)
  - ・県立学校施設整備事業 (一般整備) (教育施設課) 1,400,000千円 (R2 1,400,000千円)

## ○公共土木施設等長寿命化対策事業〔再掲〕

(道路環境課、河川整備課、河川環境課、港湾課、公園緑地課)

5,573,637千円 (R2 6,273,354千円)

道路・河川・港湾・公園などの既存施設の維持管理にあたり、中長期的な事業費の縮減や平準化を図るため、従来の「事後的な修繕」から「予防的な修繕」へ転換し、各施設の長寿命化を図ります。

[事業内容]

- ・橋りょう・トンネル・横断歩道橋・ボックスカルバート長寿命化対策事業

2,544,000千円 (R2 3,897,182千円)

「千葉県橋梁長寿命化計画」等に基づく計画的な修繕を行います。

- ・河川管理施設長寿命化対策事業

724,000千円 (R2 604,000千円)

「河川管理施設長寿命化計画」に基づき、設備等の延命化に必要な修繕等を行います。

- ・河川海岸砂防施設長寿命化対策事業

987,192千円 (R2 319,371千円)

「ダム長寿命化計画」等に基づき、施設等の延命化に必要な修繕等を行います。

- ・港湾施設長寿命化対策事業

495,700千円 (R2 536,200千円)

「港湾施設長寿命化計画」に基づき、岸壁、橋梁等の計画的な修繕を行います。

- ・県立都市公園長寿命化対策事業

822,745千円 (R2 916,601千円)

「公園施設長寿命化計画」に基づき、公園内施設の計画的な改修工事等を行います。

○道路維持管理事業〔一部再掲〕（道路環境課） 6,768,000千円（R2 9,957,000千円）

県が管理する国道及び県道について、舗装修繕により良好な路面状態を維持するとともに、道路除草により観光地に繋がるアクセス道路の美化や通学路における児童の安全確保を図ります。

〔内 訳〕

- ・舗装道路修繕事業 4,611,000千円（R2 7,800,000千円）  
ひび割れ、わだち、穴ぼこ等の補修
- ・道路環境保全事業 2,157,000千円（R2 2,157,000千円）  
道路除草、側溝清掃、植栽管理 等

○農業用水利施設長寿命化推進事業〔再掲〕（耕地課）

1,322,745千円（R2 1,526,230千円）

老朽化した水路や用排水機場などの農業用排水施設について、施設の更新や機能診断等を行います。

〔主な事業〕

- ・基幹水利施設ストックマネジメント事業 936,300千円（R2 949,590千円）  
県管理の老朽化した基幹的農業水利施設の計画的更新
- ・地域農業水利施設ストックマネジメント事業 200,445千円（R2 192,640千円）  
土地改良区等が管理する農業水利施設の計画的更新

○水産基盤施設長寿命化推進事業〔再掲〕（漁港課）854,000千円（R2 1,706,500千円）

（債務負担行為 90,000千円）

防波堤などの漁港施設について、老朽化対策を実施するとともに、漁港機能の長寿命化を図るため、航路・泊地の浚渫を計画的に実施します。

〔主な事業〕

- ・水産基盤ストックマネジメント事業 854,000千円（R2 1,706,500千円）  
（債務負担行為 90,000千円）